

授業科目	* 助産管理学				単位	2		
履 修	必修	関連資格			ナンバリング	MI21209J		
開講年次	1	開講時期	通年	該当DP	DP1-1 DP2-1 DP3-1			
担当教員	杉浦 絹子、前田 幸							
授業概要	助産師には安全で快適に妊産褥婦とその家族が妊娠・出産・育児期を過ごせるように助産ケアを提供する役割がある。本科目では、病院・診療所・助産所における助産管理に必要な基本的知識を身につけるため、助産管理の基本概念と管理のプロセス、病院・診療所と助産所における助産業務管理、助産業務に関連する概念や関連法規、周産期管理システム、周産期におけるリスクマネジメント、災害時の助産ケア等について学習する。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 助産管理の基礎となる概念と管理プロセスについて説明できる。 2. 関連法規から助産業務の法的範囲と法的責任について説明できる。 3. 助産所と病院における助産業務管理の方法を説明できる。 4. 院内助産、助産師外来等、病院における助産ケア提供体制の取り組みについて説明できる。 5. 周産期医療体制の構成と連携方法について説明できる。 6. 助産業務におけるリスクマネジメントについて説明できる。 7. 災害時の母子に対する助産管理について説明できる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	90	0	5	5	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)	90						90	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)			5				5	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)				5			5	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
助産管理学の応用分野である助産管理実習と統合させて、安全で快適に妊産褥婦とその家族が妊娠・出産・育児期を過ごせるように助産ケアを提供するための助産業務管理を理解し説明できる。				到達目標1～7について理解し説明できる。助産管理に関連するガイドラインについて理解できる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	

1	<p>テーマ:助産管理の基礎となる概念とプロセス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助産管理と助産業務管理 ・助産師の業務の特性と助産管理 ・助産マネジメントとは ・マネジメントプロセスとマネジメントサイクル(PDCAサイクル) ・データによるマネジメント ・リーダーシップ理論 ・タイムマネジメント ・組織変革モデル 	講義	教科書第1章、助産師業務要覧アドバンス編第1,5章を予習しておく	60
2	<p>テーマ:助産業務管理と医療経済</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療保険制度と助産業務 ・助産業務と診療報酬 ・分娩費用・健康診査にかかわる費用 	講義	教科書第1章、助産師業務要覧基礎編第6章を予習しておく	60
3	<p>テーマ:関連法規と助産師の義務・責任</p> <p>関連法規</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療法 ・保健師助産師看護師法 ・医師法 ・母子保健法 ・母体保護法 ・その他の法律 <p>助産師の法的責任と義務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助産業務の法的範囲と法的責任 応召 証明書交付 助産録の記載 届出 守秘義務 	講義・ディスカッション	教科書第2,3章、助産師業務要覧基礎編第4章を予習しておく。	60
4	<p>テーマ:周産期医療体制と地域連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周産期母子医療センター ・周産期搬送システム ・周産期医療のオープンシステム・セミオープンシステム 	講義・ディスカッション	教科書第3章、助産師業務要覧基礎編第5章、アドバンス編第2章を予習しておく。	60
5	<p>テーマ:助産に関する医療安全と危機管理</p> <p>安全対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リスクマネジメント ・情報管理 ・感染予防対策 <p>医療事故防止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療事故防止対策 <p>医療安全に関する法律・制度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療法 ・保健師助産師看護師法 ・刑法 ・診療報酬 	講義・ディスカッション	教科書第4章、助産師業務要覧基礎編第6章、を予習しておく	60
6	<p>テーマ:助産師に求められるチーム医療</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助産師の役割とチーム医療 ・様々な組織において助産師が行うチーム医療 <p>テーマ:助産師のキャリア開発・支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助産師のキャリアパス、クリニカルラダー ・助産師のキャリアの開発・育成 ・継続教育 ・助産ケアの質評価 	講義・ディスカッション	病産院における助産業務管理(第4章)を予習しておく。助産師業務要覧基礎編第7章、実践編第6章を予習しておく。	60

7	<p>テーマ: 病院・診療所における助産業務管理① (外部講師 浅井美恵子)</p> <p>助産業務管理の過程</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助産管理と助産業務管理 ・目標管理制度 ・業務の査定 ・目標管理プロセス ・業務評価と管理目標の設定 <p>助産業務管理の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組織管理 ・書類管理 ・財務管理 ・業務の質管理 	講義・ディスカッション	教科書第1章、助産師業務要覧実践編第2、3章を予習しておく。	60
8	<p>テーマ: 病院・診療所における助産業務管理② (外部講師 浅井美恵子)</p> <p>産科棟の管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護体制 ・労務管理 ・診療情報の提供と開示 ・快適な出産環境 ・その他 <p>院内助産とその管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・院内助産システム ・院内助産の業務管理 ・院内助産の体制 ・その他 <p>外来の助産管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産科外来 ・助産外来 ・母乳外来 ・その他 	講義・ディスカッション	教科書第5章、助産師業務要覧実践編第2、3章を予習しておく。	60
9	<p>テーマ: 快適で安全な妊娠出産のためのガイドライン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助産師のケア ・分娩中の体位 ・産痛緩和について ・分娩時の胎児心拍数モニタリング ・母乳育児の支援 ・その他 	講義・演習	快適で安全な妊娠出産のためのガイドライン、助産師業務要覧実践編第4章を予習しておく。	60
10	<p>テーマ: 助産業務とガイドライン</p> <p>エビデンスに基づく助産ガイドライン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分娩第1期・第2期のケア <p>産科診療ガイドライン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・切迫早産の取扱いについて ・新生児管理について 	講義・ディスカッション	産婦人科診療ガイドライン産科編、エビデンスに基づく助産ガイドライン—妊娠期・分娩期・産褥期 2020 を予習しておく。	60
11	<p>テーマ: 産科医療訴訟事例分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母児同室中の観察不足による低酸素性虚血性脳症の事例 ・カンガルーケア中の新生児心停止の事例 ・胎児心拍数陣痛図(CTG)の判読に過失が認められた常位胎盤早期剝離での死産事例 ・帝王切開既往妊婦の経膈分娩による子宮破裂の事例 	グループ発表・クラスディスカッション	予習: 事前配布資料中の構成項目に沿って、担当の産科医療訴訟事例に関連する内容を調べ、グループで共有したこと、意見・考えについて、グループで1つの発表資料を作成して授業に臨む。	60
12	<p>テーマ: 助産所における助産業務管理 (外部講師 田嶋昌枝)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助産所管理に関する法律 	講義・ディスカッション	教科書第6章、助産師業務要覧基礎編第5章、助産業務ガ	60

	<ul style="list-style-type: none"> ・助産所の管理運営 ・助産所の経営 ・その他 		イドライン 2019 を予習・復習しておく	
13	<p>テーマ:これからの助産師活動① (外部講師 嶋井元子)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助産師に求められる社会のニーズと活動 ・助産サービスの質管理とその実際(病院、助産所、地域) 	講義・ディスカッション	教科書第6章、助産師業務要覧基礎編第5章、助産業務ガイドライン 2019 を予習・復習しておく	60
14	<p>テーマ:これからの助産師活動② (外部講師 嶋井元子)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助産師に求められる社会のニーズと活動 ・助産サービスの質管理とその実際(病院、助産所、地域) <p><グループディスカッション></p>	ディスカッション	講義・実習で学んだ助産業務管理について意見交換し、再度復習する	60
15	<p>テーマ: 災害に関する管理(前田幸)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害に対する体制について ・平時における災害の備えと被災時の対応について管理の実際について概説する。 	講義	予習:事前に提示する課題に取り組む 復習:該当部分の復習を行う	60
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	看護管理の基礎知識を必要とし、助産の重要な専門科目です。広い分野に応用できる内容であるため積極的に発言、意見交換に取り組んでください。予習・復習を主体的に行ってください。			
テキスト	<p>助産学講座 10 助産管理 我部山キヨ子他編 医学書院</p> <p>科学的根拠にもとづいた快適で安全な妊娠出産のためのガイドライン</p> <p>産婦人科診療ガイドライン産科編日本産婦人科学会/日本産婦人科医会編 産婦人科学会</p> <p>助産師業務要覧第3版 基礎編 実践編 アドバンス編 福井トシ子編 日本看護協会出版会</p> <p>助産業務ガイドライン 2019 日本助産師会編 日本助産師会出版</p> <p>助産師の声明/コア・コンピテンシー 日本助産師会出版</p>			

	妊娠出産される女性とご家族のための助産ガイドライン 2021 日本助産学会
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	助産師基礎教育テキスト 周産期における医療の質と安全 日本看護協会出版会 私たちの拠りどころ保健師助産師看護師法 第2版 田村やよい著 日本看護協会出版会 産科医療保障制度再発防止に関する報告書
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	病院・診療所・助産所、地域での実習を通して助産管理の学びを深め、グループディスカッションを行います。
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	試験及びレポート、プレゼンテーションの詳細については、授業の中で提示します。

